

順位	氏名（議席）	発言の要旨
4	望月 昇（30）	<p>1. 「市政運営の基本姿勢」について</p> <p>(1) 「職員一人ひとりが変化を恐れず、自らの考えで良い仕事をしたいと行動する姿勢を重視する」とあるが、具体的にどのように職員に示すのか伺う。</p> <p>(2) 「わくわくするまちとなるよう、遊びでまちに活力を生み出すため、大規模集客施設の誘致に向けた取組を行う」とあるが、大規模集客施設とはどのような施設を想定し、誘致場所について具体的に考えがあるのか伺う。</p> <p>2. 「施策の概要」について</p> <p>(1) 第2『次代を担う人をはぐくむまち』を実現するための施策について 「子ども・若者につきましては、中高生が仲間と過ごし、様々な悩みなどを気軽に相談できる居場所として、市町では県内初となるユースクリニックを開設いたします」とあるが、具体的な内容と効果をどのように考えているのか伺う。</p> <p>(2) 第3『支え合い健やかに過ごせるまち』を実現するための施策について 包括的支援について、「難聴高齢者の補聴器購入を支援する助成制度の創設」に取り組むとあるが、制度の概要と周知を含めた今後の方向性について伺う。</p> <p>(3) 第4『豊かな環境を保ち継承するまち』を実現するための施策について 「水利用につきましては、富士川地区、松野地区をモデル地区として一般家庭や公共施設へスマート水道メーターを設置し、市民サービス向上と業務効率化を図るとともに、その効果を適切に検証してまいります」とあるが、検証後の対応についてどのように考えているのか伺う。</p> <p>(4) 令和8年度当初予算について 「業務活動レビューの実施による歳出削減を確実に実行する」とあるが、これまで、毎年度各部署に求めてきたマイナスシーリングについて、これからも求めていく考えか伺う。</p>